

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

6月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「キシメジ科 シイノトモシビタケ」
シイの朽木に生息します。幻想的な光を放っています。自然塾では毎週土日に観察会を行っています。



「アゲハチョウ科 モンキアゲハ」
日本最大級のチョウで後翅に黄白色の斑紋があるのが特徴です。あちこちで飛んでいます。



「アカネ科 クチナシ」
ジンチョウゲ、キンモクセイと並んで三大香木として親しまれるほど甘い香りを漂わせます。



「セリ科 セリ」
若葉は春の七草のひとつで野菜として栽培もされます。よく似たドクゼリは有毒です。



「キョウチクトウ科 テイカズラ」
日本原産のつる性植物です。花はプロペラ状で白色から次第に淡黄色になります。



「ユリ科 ササユリ」
日本特産で日本を代表するユリです。互い違いに生える笹のような葉が美しいです。



☆「タデ科 ミズヒキの葉」☆
普段は緑色ですが、初夏に黒斑が出ます。花は秋に咲きます。



☆「キク科 ヒメジョオン」☆
北アメリカ原産の帰化植物で驚異的な繁殖能力を持っています。



☆「モクセイ科 ネズミモチ」☆
木全体に真っ白な花の塊が散らばったようにつき、遠目にもよく目立ちます。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

ようこそ！ 吉野熊野国立公園 宇久井ビジターセンターへ！
まもなく梅雨入りの時期ですが、晴れ間に梅雨ならではの動植物の観察や企画展にもぜひお越し下さいね(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

宇久井ビジターセンター
2018年6月前半号



